

第 4 回学校運営協議会 次第

進行：教頭

記録：CS ディレクター

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 校長あいさつ
4. 前回会議録確認
5. 熟議

議長：内山会長

- (1) 学校関係者評価
- (2) 来年度学校運営基本方針の説明（校長より）
- (3) 学校運営協議会の自己評価
- (4) その他

6. 報告

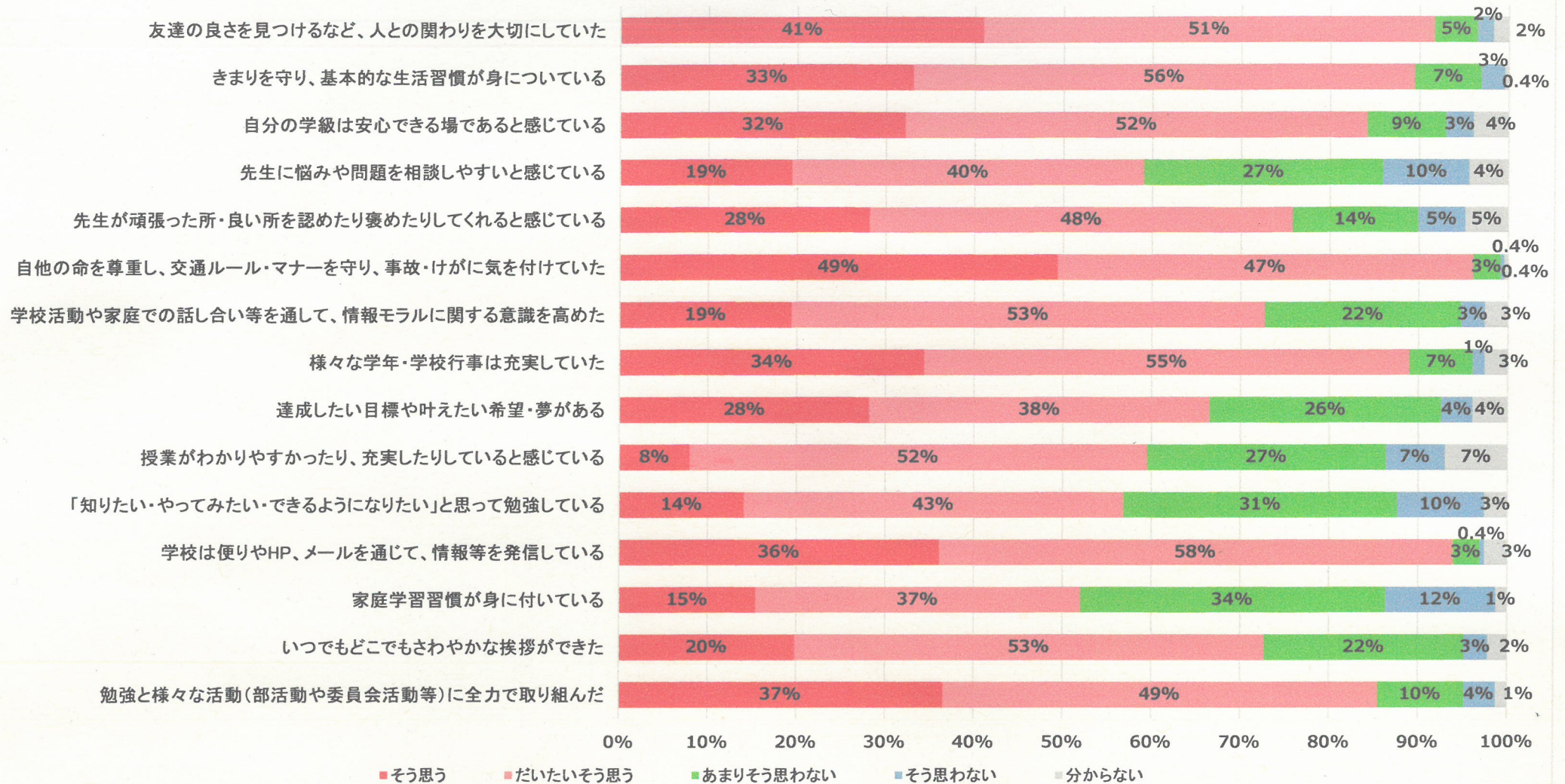
- (1) いじめ防止等のための基本的な方針
- (2) 夢育やらまいか事業CS加算分

7. 連絡事項

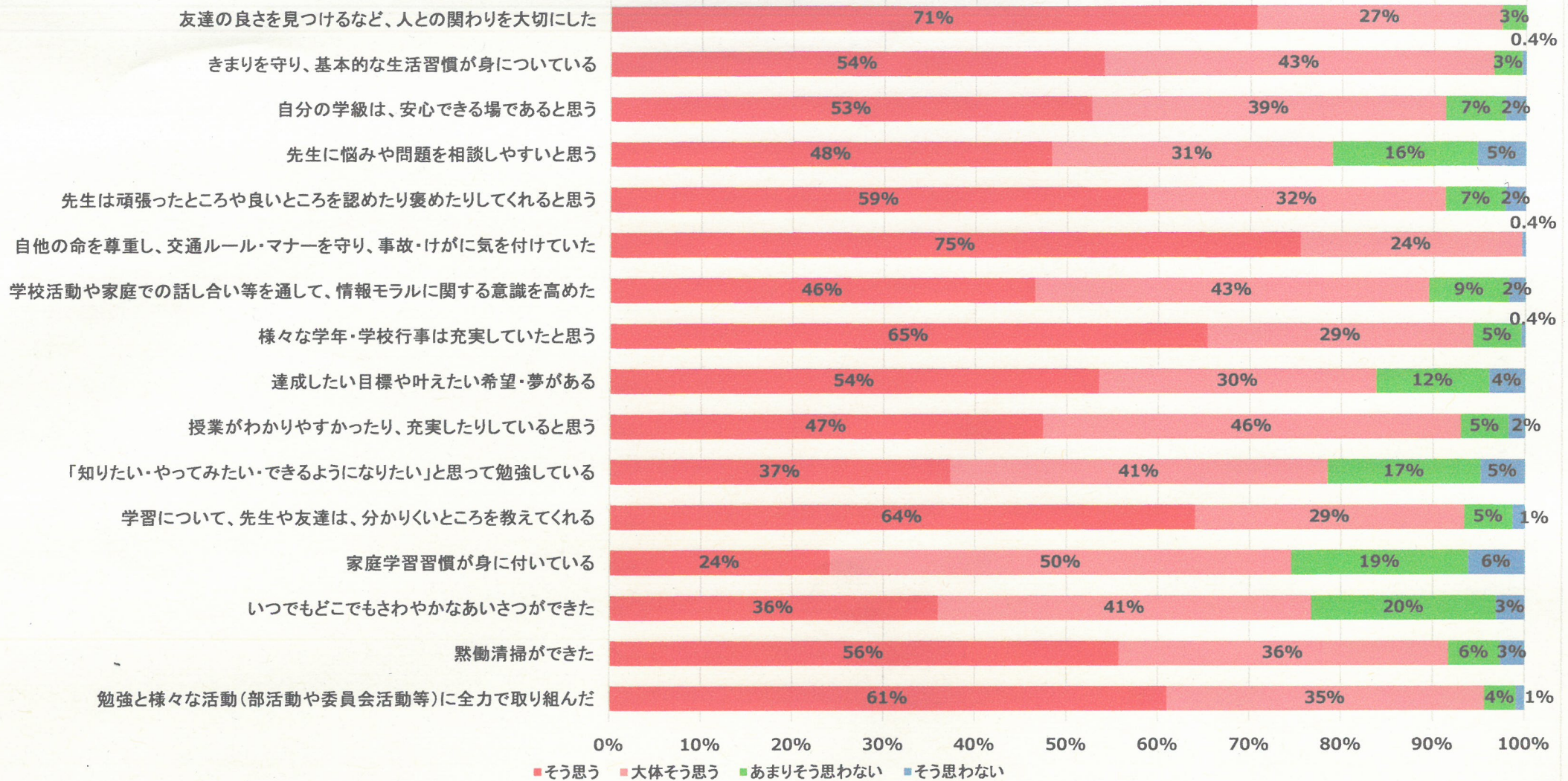
- ・ 次回開催日時 令和5年5月18日（木）13：30～
- ・ 次回熟議内容

8. 閉会のことば

令和4年度2学期学校評価(保護者227名回答)



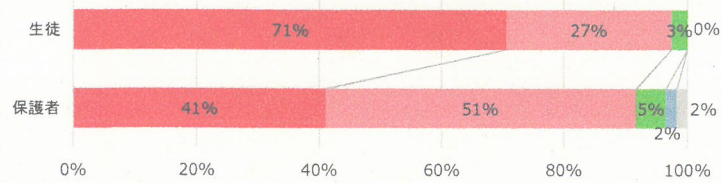
令和4年度2学期学校評価(生徒261名中228名回答)



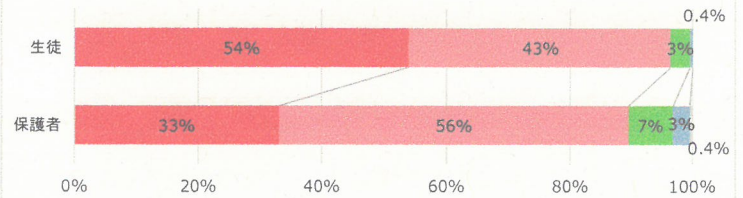
令和4年度 第2回学校評価アンケート 集計報告(回答人数:生徒228人、保護者227人)

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

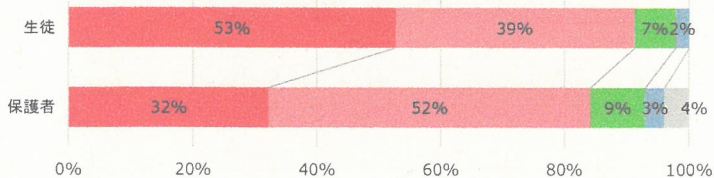
1. 友達の良さを見つけるなど、人との関わりを大切にしていた



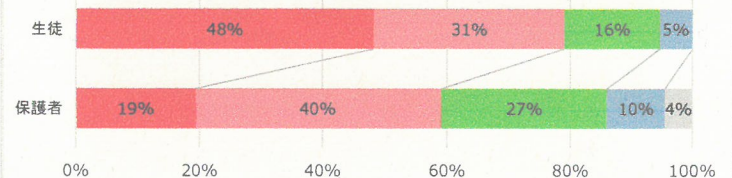
2. きまりを守り、基本的な生活習慣が身についている



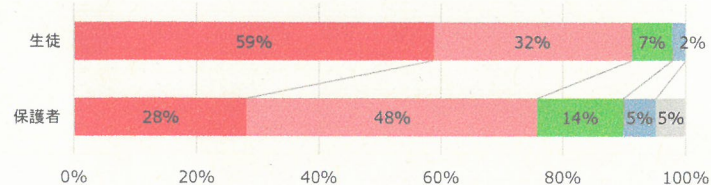
3. 自分の学級は安心できる場であると感じている



4. 先生に悩みや問題を相談しやすいと感じている



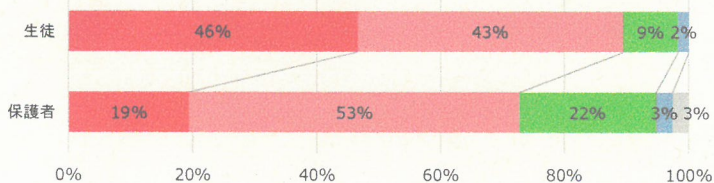
5. 先生が頑張った所・良い所を認めたり褒めたりしてくれると感じている



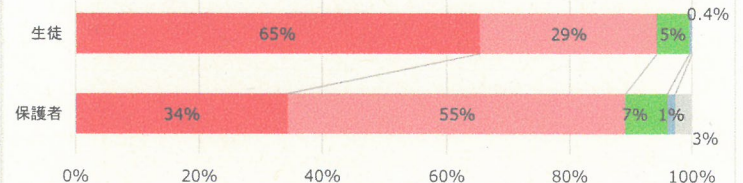
6. 自他の命を尊重し、交通ルール・マナーを守り、事故・けがに気を付けていた



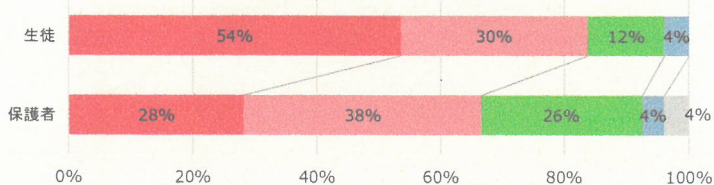
7. 学校活動や家庭での話し合い等を通して、情報モラルに関する意識を高めた



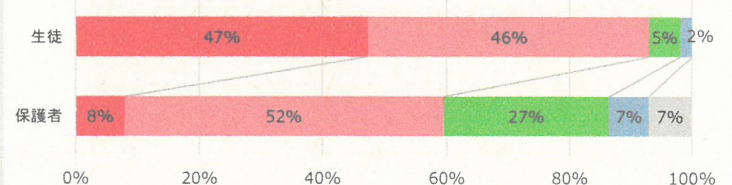
8. 様々な学年・学校行事は充実していた



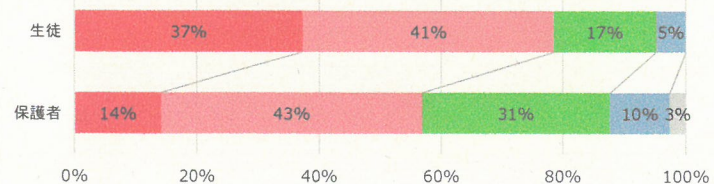
9. 達成したい目標や叶えたい希望・夢がある



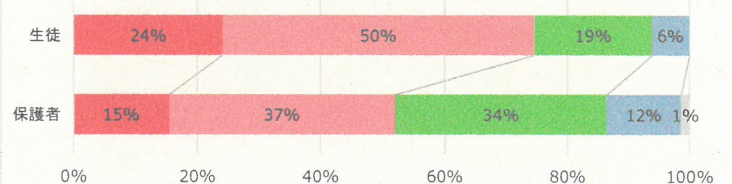
10. 授業がわかりやすかったり、充実したりしていると感じている



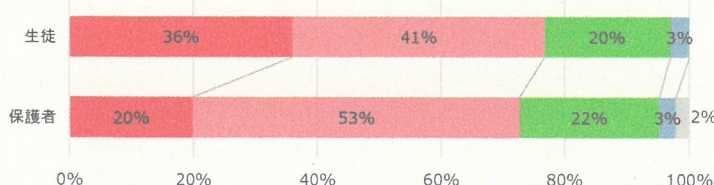
11. 「知りたい・やってみたい・できるようになりたい」と思って勉強している



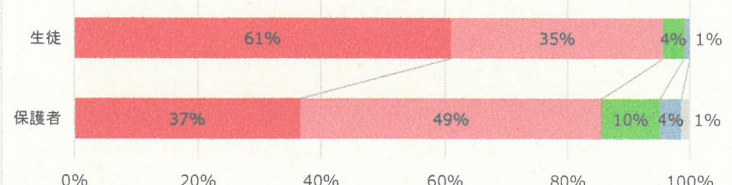
12. 家庭学習習慣が身に付いている



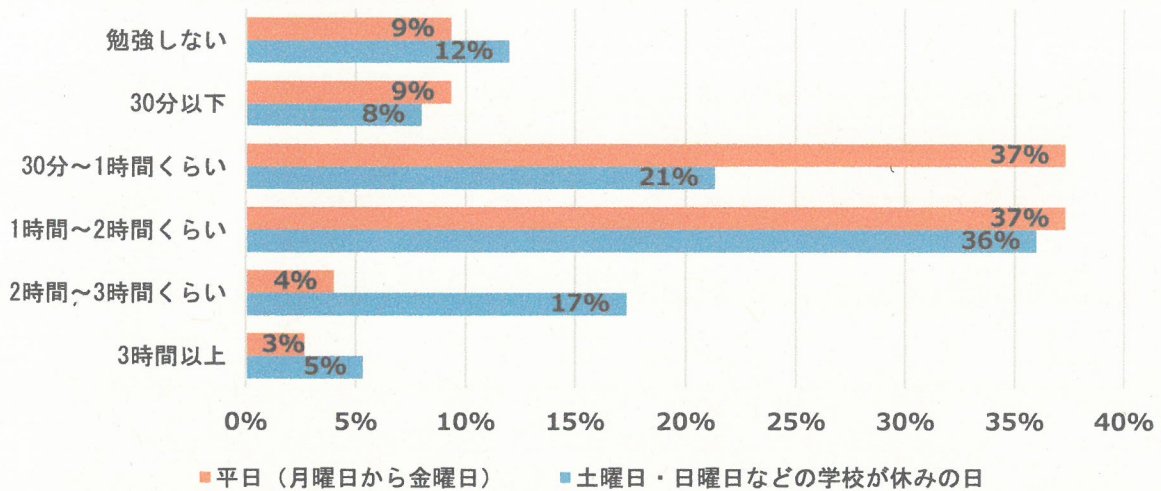
13. いつでもどこでもさわやかな挨拶ができた



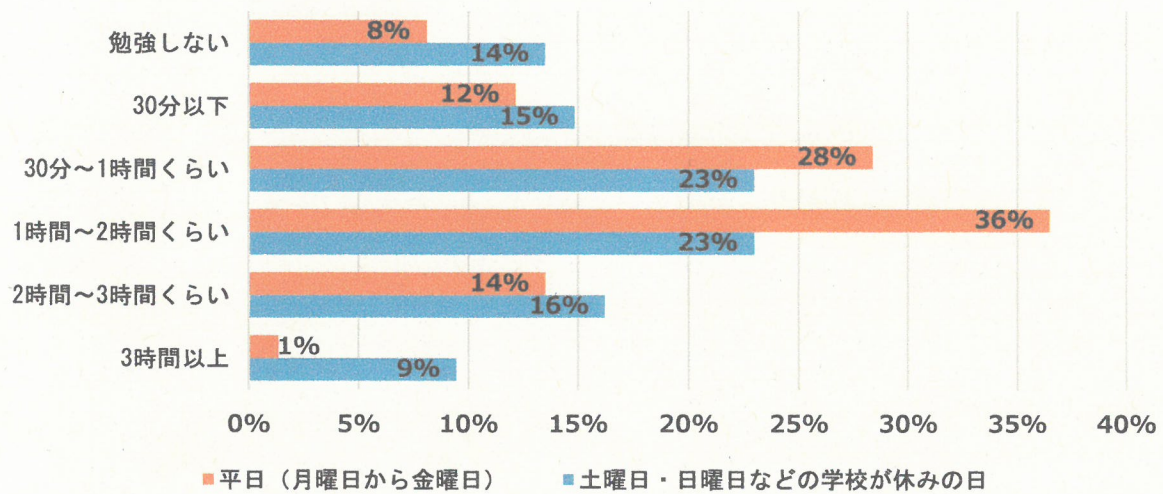
14. 勉強と様々な活動(部活動や委員会活動等)に全力で取り組んだ



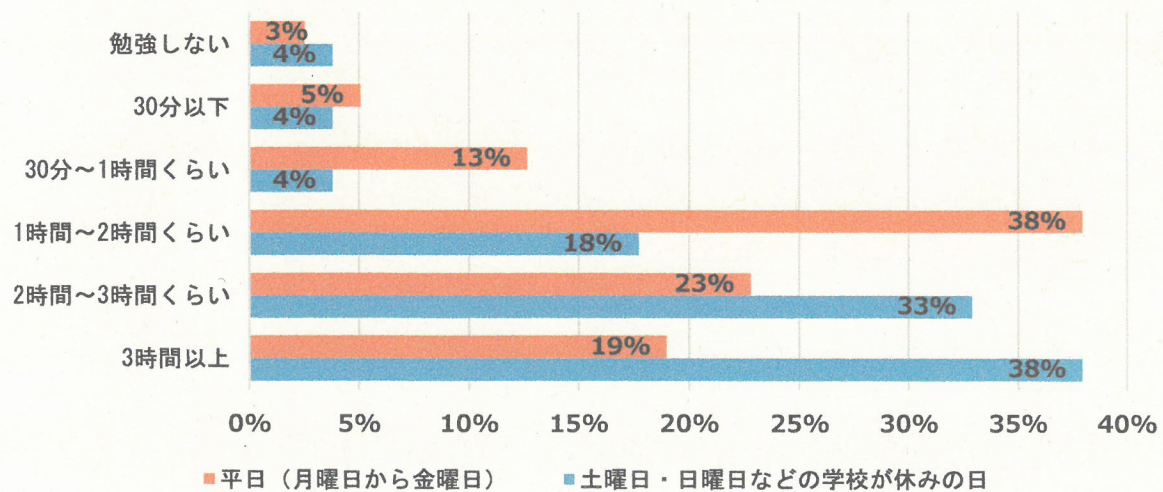
1日当たりの家庭での勉強時間（学習塾・家庭教師も含む）
＜1年＞



1日当たりの家庭での勉強時間（学習塾・家庭教師も含む）
＜2年＞



1日当たりの家庭での勉強時間（学習塾・家庭教師も含む）
＜3年＞



校訓 たくましい自立

学校教育目標 夢を語り ねばり強く 挑戦する生徒

目指す生徒

人との関わりを大切にし、自立できる
創造的に考え、学びを楽しむ
熱中し、感動を大切にする
基本的な生活習慣を身に付けている

目指す学校

日本一幸せな学校
一人一人の生徒を大切にする学校
教育活動が充実している学校
保護者・地域と共につくる学校

教師と生徒の合言葉 日本一幸せな学校に
あいさつと清掃ができれば何でもできる
勉強と諸活動に全力で取り組む

学校運営協議会(南中CS)の推進

キャリア教育の推進

教育の情報化(ICT)

主体的・対話的で深い学びによる自己肯定感と主体性の育成

55期生

互いの良さを認め合い、ともに
成長できる54期生

自らを律し 自ら立
つ53期生

2023 度の学校経営目標

好き & 誇り

日本一幸せな学校 ～感謝・挑戦・感動あふれる学校～

- (1) すべての生徒が夢・志を育み、それらを叶えられる力を培う教育活動を推進する。
- (2) 自他の「いのち」を尊重する教育を推進する。
- (3) 一人一人を大切にして自己肯定感を高め、生徒・教師が「誇り」に思う集団を作る。
- (4) 主体性を重視し、生徒が主役となり、生徒・教師が「好き」と言う教育活動とする。
- (5) 主体的・対話的で深い学びへの授業改善を柱に、キャリア教育の視点やICT等の活用を取り入れながら、生徒がわかり、「好き」と言う授業を実践する。
- (6) 不登校・いじめ0を目指し、発達支援教育の理念に基づく人権教育の充実を図る。
- (7) 一人一人の気持ちに寄り添い、尊敬され憧れられる魅力ある教職員を育成する。
- (8) 法令を遵守するとともに、働き方改革を推進して、子供と向き合う時間を確保する。
- (9) 南中生を更に伸ばすための生徒指導を重視したカリキュラム・マネジメントの実施
- (10) 社会に開かれた教育課程を柱にして学校運営協議会(南中コムスク)で課題を共有し、連携・協働して生徒の更なる育成につなげていく。

(様式1)

令和4年5月9日

浜松市立引佐南部中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 安戸 哲弘 様

浜松市立引佐南部中学校運営協議会
会長 内山 哲哉

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和4年4月28日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

学校では、1年で地域学習、2年で職場体験、3年で生き方学習（講師を招いてライフプランを立てたりする）を行っている。

この地域は学校とのつながりが強く、協力的である。また、様々な方面で活躍する地元出身の人材が豊富である。そのような地域とのつながりを生かし、より充実したキャリア教育の推進を図っていくとよい。

本年度は、これまでの活動を継続しながら以下の活動を取り入れ、来年度以降、必要に応じて改善を加えていくのはいかがでしょうか。

- ① 地域人材を活用し、生徒が学習に興味・関心を持てるような講演会、授業、体験等の場を設定する。

⇒ 実際に体験できるような活動を実施する。

- ② 地元での職業体験によって、職業意識の向上とともに地域のよさ、課題等についても考える機会にする。

⇒ 学区内の企業、商店、農家等で職業体験を行う。

(様式2)

令和5年3月3日

浜松市教育委員会 教育総務課
学校・地域連携担当課長

浜松市立引佐南部中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 安戸 哲弘

夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会からの意見

別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ス	生き方教育の充実	職場体験学習
2	ス	生き方教育の充実	火おこし体験学習
3	ス	生き方教育の充実	生花講座・体験
4	ス	生き方教育の充実	生花講座・体験

3 活動に要した経費

夢育やらまいか事業収支決算書のとおり

※収支決算書の写しに意見書に基づいて支出した「記号・事業内容・用途・小計」に赤の下線を加筆してください。